

# FOREST IZU...第24号

## ※野生鳥獣との共存に向けて...



に害域を、正幅ン木、等に  
日被地会は、適大木樹ぎ書  
1 林豆議 でのりを二、剥食  
3 森伊協 査た頭のり皮の  
月る、策 調あ2頭お樹ビ  
5 よめ対 るkm〜7てとサ  
年 にた害た。よ112し書ワ  
4 力る被した。に約息食やす。  
2 シ凶獣ま県域ある生のケマ  
成ンを鳥し岡地で回が葉夕  
平ホ止林立静豆度上力枝イ  
二防森設 伊密にシのシ

の農林業への被害の被害が深刻となっ  
よ切シるこりな力です。この間に、農林業への被害の被害が深刻となっ  
いと署セと設計ト調とやのな行た地に方と  
互こ・究ドを  
おむ会研ル会  
が組友業一議  
等り猟林ィ協  
林取・フ協  
有け市林をめ、  
民向豆森林た  
とに伊や有る  
林存(所国す  
有共等究、索  
国の体研に模  
もと団合軸を  
て獣係総を法  
し鳥関林所方  
と生、森務獲  
署野えの事捕  
当、考一林た  
しとバ農じ  
中力る一部応  
な協あザ東に  
う・でブ、域  
よ携要オ一地  
この間に、農林業への被害の被害が深刻となっ  
いと署セと設計ト調とやのな行た地に方と



## ※天城山皮子平のマメザクラ保護・再生活動



弱を体子議。原調地樹し  
らう団皮協た退の、繼施  
かク係山護し哀めグ後実  
前げ関城保ま、たンるを  
どメと天ラれ、はるりよ等  
ほマう「ク立です夕に成  
年たよたザ設会査二生育  
5 めしめメが議調モ学の  
1 始護含マ」協をや中苗き  
り保を平会 因査元のて

力2設学す  
シ成を中戻  
は、平柵元え  
退め防にせ  
のたためびさ  
等した会並芽  
生認る議を  
植確す協子  
層を止に種  
下と防日平  
、こを8の  
でる害1子  
会い食月皮  
議て力5の  
協しシ年と、た  
の響は24もま苗更、調うまでい々保っ  
で影に成のき、然し、く日きのすがあ  
まく末平力では天査かザ今で元対さだ  
れき度、協が後の調点かザ今で元対さだ  
こ大年しのと今をを観マが継、山の高そ  
が3置校こか等なすがは城識らす。こ  
互こ・究ドを  
おむ会研ル会  
が組友業一議  
等り猟林ィ協  
林取・フ協  
有け市林をめ、  
民向豆森林た  
とに伊や有る  
林存(所国す  
有共等究、索  
国の体研に模  
もと団合軸を  
て獣係総を法  
し鳥関林所方  
と生、森務獲  
署野えの事捕  
当、考一林た  
しとバ農じ  
中力る一部応  
な協あザ東に  
う・でブ、域  
よ携要オ一地  
この間に、農林業への被害の被害が深刻となっ  
いと署セと設計ト調とやのな行た地に方と

